

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11 (7)	ヒヤリハット・事故報告を提出してもらっているがヒヤリハットの件数が少ない月が多く見受けられる、ヒヤリハットとしてだけでなく気づきとして提出するよう職員には声をかけているが、なかなか増えないのが現状です。	ヒヤリハットの件数を増やす。	ヒヤリハットとしてではなく、気づきとして入居者のできることを発見した時に挙げるようにすることにより、入居者個々の現状を把握できるようにしていく。	12ヶ月
2	20 (8)	コロナ禍であったため入居者のご家族と一緒に外出する機会がほとんど持てていなかった、昨年の目標であった南側空き地の整備を行ったが継続することができなかった。整備しご家族が来設したときに外の空気を吸いながら会話を楽しめる環境整備ができていない。	昨年度の目標を継続し建物の外で会話を楽しめる環境を整備する。	職員と協力して環境整備をする。草花に詳しい職員からのアドバイスを受ける。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。